

教養を深め、時代を読む ～ 汝の義務を尽くせ ～

2023年11月23日『ピアリング』（女性がんサバイバーのためのコミュニティ）の企画で、『アートフォーラムあざみ野』（男女共同参画センター横浜北）での、講演会『賢明な寛容 ～愛に溢れた雰囲気～』に招待された（画像）。会場は、多数の参加者で満員であった。【『アルプスの少女ハイジ』の現代的意義：喜んで無邪気に小さなことに大きな愛を込める】を語った。多数の質問も寄せられ、大変有意義な充実した講演会であった。筆者の本を購入された参加者も多く、講演終了後会場で、本にサインをする機会が与えられた。また、喫茶店でスタッフの皆様と楽しい雑談の時を持った。

その後、筆者は、wife とイギリスから来日された親族の親子さん達と恵比寿で夕食の時をもった。筆者の新刊『教養を深め、時代を読む ～ 楕円形の心 ～』と『樋野動物園 2 号：宇宙から地球上の動物を眺める ～ 個性と多様性 ～』をプレゼントした（画像）。イギリス在住の息子様、娘様に『新渡戸稲造(1862-1933)とイギリスの繋がりを調べるように』とさりげなく語った。

【新渡戸稲造は、第一次世界大戦後、国際連盟設立に際して、初代事務次長に選任され、世界平和、国際協調のために力を尽くしている。国際連盟事務次長時代の新渡戸稲造が設立した知的協力委員会である。世界の幸福を願い、世界中の叡智を集めて設立した知的協力委員会には 哲学者のベルグソンや物理学者のアインシュタイン、キュリー夫人らが委員として参加、第一次世界大戦後に困窮が著しかった各国の生活水準の調査や 知的財産に関する国際条約案を検討し、各国の利害調整にあった。この知的協力委員会の後身がユネスコである。】

早速、【「子供達は、ご夫妻に初めてお目にかかれて感慨深いものがあつたようです。またお話しの中では、先生から学ぶ数々の大切な事を聞かせていただきました。遅ればせながらイギリスと日本について もっと勉強させていただきます。」、「素晴らしいご本もありがとうございました。帰りの電車で開いてみたら、今までの素敵な言葉がたくさん散りばめられてありました 心温まる記念になります。」】との励ましのメールを頂いた。『汝の義務を尽くせ。汝の最も近くにある義務を尽くせ』[トーマス・カーライル (Thomas Carlyle: 1795—1881) の『衣装哲学』]である。大変貴重な『あざみ野—>恵比寿の旅』であった。

対話の場「がん哲学外来」で 患者の心に寄り添ってきた
 榎野興夫先生と語り合います。

「言葉の処方箋」を
 受け取りに来てください。

榎野先生による
 個人面談

希望者3名様まで
 (2024年10月10日現在)

+ おしゃべりカフェ
(女性がんサバイバー限定)

企画実施：一般社団法人ピアリング
男女共同参画センター横浜北
2023年度「公営型男女共同参画事業」
アート・フォーラムアザキノ

